

「消費生活に関するパネル調査」について

(第18回調査結果)

公益財団法人 家計経済研究所
2011年10月12日

・パネル調査とは

<調査結果>

- I. 家計簿の記帳と家計の安定 (p.3)
 - (1) 家計簿をつけているのはどんな世帯?
 - (2) 定期的に家計簿をつける人は、収支への満足度が高い
 - (3) 家計簿を定期的につけると、継続的な貯蓄ができる
- II. 子ども手当の使いみちと家計 (p.6)
 - (1) 子ども手当は「全額貯蓄」か「全額支出」に二分
 - (2) 子ども手当の家計への影響——小学生のいる世帯
- III. 夫の家事・育児への関与と妻の意識 (p.8)
 - (1) 子どもの成長とともに、平日・休日も家事ゼロの「無関与型」夫が増加
 - (2) 休日の夫の家事・育児の関与で妻は幸せに、平日の関与でさらに幸せに
 - (3) 正社員の妻にとって、夫の家事は休日だけでは不十分

・公益財団法人 家計経済研究所の概要と研究活動

【お問い合わせ】

公益財団法人 家計経済研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北 2-3-7 前川九段ビル 3階

電話 03 (3221) 7291 FAX 03 (3221) 7255

E-mail info@kakeiken.or.jp URL <http://www.kakeiken.or.jp/>

担当：次席研究員 久木元真吾 (kukimoto@kakeiken.or.jp)

次席研究員 坂口 尚文 (sakaguchi@kakeiken.or.jp)